令和6年度 森林環境譲与税の使途

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（平成31年法律第3号）では「譲与を受けた森林環境譲与税の総額を森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用促進・その他の森林整備の促進に関する施策に要する費用に充てなければならない」とされています。

令和6年度の森林環境譲与税は7千9百万円で、その使途は以下のとおりです。

(単位:千円)

事業名	事業内容	事業費	森林環境譲与税充当額
学校関係備品等の購入	小・中学校で使用する児童・生徒用木製の机・椅子等の購入	55,259	18,770
図書館の大規模改修・開設事業	やよい図書館改修に伴う木製の書架、閲覧机、閲覧椅子、検索システム台、靴箱等の購入	46,681	15,870
小学校・中学校施設改修事業	小学校・中学校(6校)の教室や体育館床をフローリング仕様で改修	46,614	15,830
区立中学校の改築事業	東綾瀬中学校の改築工事(令和6年9月開校)において、フローリング床、壁有孔吸音板、木製巾木等を設置	43,000	14,620
生涯スポーツ施設改修事業	中央本町体育館の大規模改修に伴う卓球台、跳び箱、踏切板等の購入	15,189	5,160
地域学習センター改修事業	中央本町地域学習センター大規模改修工事後のリニューアルオープンに合わせて、木製の演台、会議用テーブル、授乳用サイドテーブル、授乳用チェア等の購入	10,203	3,460
水害対策事業 (秩父地域の自治体と協定締結)	荒川上流域の森林は、流域治水に大きく寄与しており、当区を含む下流域の生活や水害リスク軽減につながっている。その森林環境を守る取組みを行っている秩父地域1市4町と協定を締結した 秩父地域から間伐材を利用した鉛筆の提供を受け、社会科の学習に関連づけ、区内全小学校の5年生に配布	3,000	1,143
カーボン・オフセット (※1)	公用車の走行に伴い排出されたCO ₂ のうち200トン分をカーボン・オフセット。友好都市の魚沼市の森林吸収系のクレジット(※2)を購入。地球温暖化問題のPRとあわせ、森林の役割や保全の大切さを啓発するとともに、魚沼市の森林整備を支援	2,200	740
環境学習推進事業	友好都市である山ノ内町で間伐材を使用したものづくりや、鹿沼市での植樹、魚沼自然教室での森林整備体験事業等の実施 自然体験デー内で木材を使った工作を体験できるブースの運営(参加者1,028名)	2,070	680
まちづくり推進事業 密集地域整備管理事務	「関原の森」の樹木の健全度低下と景観劣化を改善するため、指定管理者の委託業務に含めて植栽を実施	1,890	640
道路の新設事業	都市計画道路整備に伴い、用地買収した土地を管理するための木柵を設置	1,784	600
六町いこいの森特別緑地保全地区の保全管理	特別緑地保全地区に指定している六町いこいの森を保全するため、剪定・草刈り等を実施	1,189	400
公園等の整備事業	新設された興野町いちょう公園内に、木造の公園トイレを整備	753	250
学校図書館地域開放事業	綾瀬小学校地域開放型図書室「わくわく にこにこ 図書の森」図書展示・収納用木製書架及びネットパネル付木製ワゴンの購入	629	210
学校施設の地域開放事業	学校開放事業で使用する卓球台の購入	480	160
勤労福祉会館備品の購入	勤労福祉会館の跳ね上げ式木製テーブル、卓球台の購入	463	150
合計		231,404	78,683

※1 カーボン・オフセット：自らの活動において削減努力をしても排出されてしまう温室効果ガスの全部又は一部を、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量で埋め合わせること。

※2 クレジット：CO₂の排出削減・吸収量を経済的な価値に換算、取引可能な形にしたもので、公的な認証が必要。

森林環境譲与税の使途は「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」で公表が義務付けられています。